

Citation: Zhuo Q, Yang X, Wu T, Liu G, Zhou L. Tongxinluo capsule for acute stroke. *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2008, Issue 4. Art. No.: CD004584. DOI: 10.1002/14651858.CD004584.pub2.

CRG名: Stroke

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月: 18 March 2008

Clib issue No.; N/U: 2008 issue 4; New

背景: Tongxinluoカプセルは、血管拡張、抗血小板、抗凝固、血栓溶解、さらには脂質低下作用さえも有すると考えられている物質を含有する漢方製剤であり、それゆえ急性虚血性脳卒中後のアウトカムを改善させると考えられている。現在までに、その効果のエビデンスはシステマティックにレビューされたことはなく、したがって、その実際の利益および考えられる有害性についての確固たる結論を導き出すのは難しい。

目的: 急性脳梗塞において、tongxinluoカプセルの有効性及び考えられる有害性をコントロールと比較評価する。

検索戦略: Cochrane Stroke Group Trials register(最終検索2008年1月24日)、Cochrane Central Register of Controlled Trials(CENTRAL)(コクラン・ライブラリ2007年第4号)、MEDLINE(1995年～2006年)、EMBASE(1995年～2006年)、China National Knowledge Infrastructure(CNKI、1994年～2006年)、CBM(Chinese Biomedical Database)(1995年～2006年)、Current Controlled Trials(www.controlled-trials.com)、National Research Register(<http://www.update-software.com/national/>)を検索した。30誌の雑誌(1995年～2006年)をハンドサーチし、選択した試験の製薬企業および治験責任医師に問い合わせた。

選択基準: 急性脳卒中と確定診断された人を対象に、tongxinluoをプラセボまたは非盲検コントロールと比較(またはtongxinluoと標準的治療の併用を、標準的治療単独と比較)したランダム化比較試験。募集の対象が一過性脳虚血発作(TIA)、脳内出血、心不全、または腎不全患者であった試験は除外した。

データ収集と分析: 2名のレビューアがデータを抽出し、試験の質を評価した。

主な結果: 計232例の参加者を対象とした質が不良な研究2件のみを本レビューに含めた。いずれの研究も我々が事前に定めたアウトカムを全く報告していなかった。そのため、主要な臨床アウトカムに対する治療効果について、信頼性の高い推定値を得ることはできなかった。

レビューアの結論: 急性虚血性脳卒中において、tongxinluoには好ましい効果があるのか、または好ましくない効果があるのかを確定させることはできなかった。急性虚血性脳卒中に対するtongxinluoカプセルの有効性と安全性を評価するためには質の高い試験が必要である。

(監訳 大神英一)

翻訳公開日: 09年2月20日

ご注意: この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点がございましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年4回改定版が発行されます。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認ください。